

経営の樹を育てる会

【第40回】 3章・組織円滑化計画と事業相 Q&A

開催・日時 : 東京校 令和3年9月3日(金)18:30~21:00
場所 : アーバンサービス 2階ふくろう オープン & zoom配信
出席者:【会場】鈴木(建)・山田(武)・山田(ふ)・関上・森川・金子
【zoom】松本・鈴木(義)・渥美・高橋・吉田
会場6名 zoom 約5名 計11名参加
講師 : 古川益一
司会 : 山田武久
書記・HP・設営 : 鈴木健太郎・山田武久

開催・日時 : 名古屋校 令和3年9月6日(金)18:30~21:00
場所 : ウィンクあいち 1105室 オープン & zoom配信
出席者:【会場】渥美・新田・陸浦・高山・安藤
【zoom】加納
会場5名 zoom 約1名 計6名参加
講師 : 古川益一
司会 : 渥美沙緒里
書記・HP・設営 : 渥美沙緒里

今回より東京校と名古屋校のアンケートをまとめて集計することになりました。

1. 学んだこと 感想など

◆ 東京校

- ① 事業相が組織戦略の一つであるということ学びました。風水理論と何うと占いのような、中国の方が気にするイメージでした。しかし、家相学という学問があり、気象衛星学、天文学、天文学、心理学など根拠がしっかりあって決して迷信などではなかったと感じました。太陽の運行と各時間の方位への影響と間取りには密接な関係があるのですね。日常生活に取り込んでいきたいと思いました。

◎Comment

風水理論も家相学も自然界との調和を探求する学問です。

特に家相学は太陽エネルギーをいかにして効率良く生活に取り入れるか？を考える学問です。この考え方を設計に取り入れることにより、幸福を育む住まいづくりに繋がります。

- ② 「フォーマル組織を支えるインフォーマル組織」について、【利益を福利厚生費に充てる】という学びから、会社でささやかながら保養施設を購入致しました。これはコロナ禍によるセカンドオフィスの役割も持ちつつ、最大の動機はスタッフ(家族経営ですが(笑))と大自然に囲まれて息抜きすることで、より一層仕事に励める体制になると思い実践した次第です。

ウェブ関連事業を営んでいるため、フォーマル的な要素(格式ばっている)が多く、この福利厚生への投資が、インフォーマル組織として充実するキッカケになれば、当社の経営理念「顧客に寄り添い、すべてはお客様の集客のため技術を惜しみなく提供し、共に歩み発展していく」の目的達成により近づくと確信しております。

◎Comment

素晴らしいです。インフォーマル組織を余分なことと考えず、フォーマル組織を支えるために必要なことと考えると、働き甲斐改革につながり、より生産性が上がるものと思います。

- ③ 形ばかり見してしまう経営から、まずは真理を自分へ問う。社員の事、家族や自分の周りの事、そして自分の事。つい自分のことは置き去りにしてしまいがちであったり、つい良い人になろうとしたり、お客様に来てほしいからと色んなことをしてしまったり。まずはそういう事ではなくて、会社に経営方針はあるのだから、それに沿った計画を立てる。そして実行する。分析反省をして、また実行する。

自分自身が VOD を意識していき、PDS, TAR とサイクルを回していく。今はこれがとても大事だと感じた。そこから見えるかい？聞こえるかい？言えるかい？がスムーズに出来ていくようにしていく。小さい会社だからこそ息苦しくない社に出来ると学びました。いつも本当に気づきが多いです。有難うございます。

◎Comment

プロの経営者に一つ一つ近づいていかれているように思います。

最後の「小さい会社だからこそ」は全くその通りで、小さい会社の特質は、「経営者と社員一人一人と身近に触れ合える」ことです。

小さい会社ならではの和気藹々とした社風を作ってください。

- ④ 就業規則で、まず経営理念を掲げるといのは、とても素晴らしいと思いました。何のために働くのかをまず明確化する。そして、その理念を実現するために、就業規則であると思えば、就業規則を、しっかり守ろうという意欲も生まれると思いました。

◎Comment

就業規則を規則と考えている経営者が多いのは残念です。就業規則は経営者と社員が一体になる為のツールと考えたいものです。

- ⑤ 初めて途中参加しました、振り返りの時間と本講座の時間は、振り返りの時間の方が長いことに気が付きました。それくらい皆さんからの質問は疑問が大切で、そこを中心に成長していく会なんだろうなと思いました。

◎Comment

当勉強会は双方面で進めていく方針です。その為皆さんからのアンケートに書かれた事は全て回答させて頂いております。そしてなにより皆さんからの声に気付かされて新しい真理が生まれております。

本日の VOC、PDS、TAR の3つのサイクルは皆さんの声から生まれたものです。

- ⑥ あまり就業規則を見た事がありませんでしたが、きちんと確認してみようと思いました。信じないで疑わない心。後から揉める事が最近多く、信じないで疑わないは大切だと思いました。

◎Comment

信じないで疑わない心を持ち続けることは難しいものです。どうしても信じてしまったり、疑ってみたり、どちらかに片寄るものです。この心を常に意識して持ちたいものです。

- ⑦ 質問に対する回答を読み上げていただくことで落とし込めることができます。組織運営に関しては自分が今そこにいないためなかなかイメージができず頭に入ってきてませんでした。

しかし、このような質問や回答を聞くことで今後の会社の成長過程で問題点や大枠で考えていかなければならないところを前もって知ることができるためとても学びになっています。

風水的な考えについては、建築の専門の先生から、スピリチュアル的な側面ではなく統計的なところからのアドバイスにはとても興味が湧きました。確かに家の中でも落ち着いて仕事ができるスペースがあるので意識してみたいです。

方位盤は私は目にする機会が多いのに誰も教えてくれませんでしたので、知ることができて嬉しいです。

これからも楽しみながら取り入れて行きます。

◎Comment

皆さんからの声により、気が付かせて頂いております。これからも一つ一つ大切に扱って参りたいと思います。

風水、家相、方位は私が26年間の新築やリフォームの仕事の設計、施工体験の実体験と共に学んできましたので確かなものと思っています。是非学んで頂き、ご自身の人生に役立てて頂きたいと思います。

◆ 名古屋校

- ① 職場の位置、配置はなかなか思うようには変更できませんが、移動の機会があれば、意識してみたいと思います。

家相は、太陽の光をいかに効率良く取り入れるかという理屈にかなった考え方ということを初めて知りました。どの方位にどの部署を配置すると良いのかということ、その根拠から学ぶことで理解することが出来ました。

今後、仕事でもプライベートでも自分の人生に取り込んでいきたいです。

◎Comment

戦後、建築基準法により、日本の知恵である家相が迷信扱いされてしまったことは、大変残念なことです。是非学び活用して下さい。

- ② 事業にも自然と調和するかしないかという「事業相」があるということ。
確かに名駅前の数多くある飲食店でも毎年毎年変わる店舗があります。不思議に思っていました。
先生のお話を聞いて何事も必ず真理があることがわかりました。
会社事務所でも今までは何となく感で良さそうだ、悪そうだと事務所選びや室内配置を行っていましたが、これからは是非参考にしてみたいと思います。
近々移転を考えていますので、また、ご報告いたします。

◎Comment

事務所選びや配置替え時、事業相だけでなく、方位、年廻りなどについても相談して下さい。

- ③ 会社の規則は「性悪説で作成して、性善説で実行する」が大変印象に残りました。又、話し方について、結論を先に、一つ的话题を簡潔に話をする事を心掛けたいです。

◎Comment

人間の「善悪をはっきりさせながらも善を引き出す」ことで悪い結果になるものが良い結果に転じることと思います。

話し方の結論は空間ですから陽、経過（時間）は陰です。これも陰陽思想の応用です。

- ④ 調和の取れた組織をこれから作る為に、組織運営サイクル等を見直していきたいと思えます。
組織運営サイクルの3パターンは、いつも流してしまっていたので、今回はゆっくりを考えたいと思いました。

◎Comment

3つのサイクルの中で最も重要で経営者しか実行出来ないのが、POC サイクルです。それぞれの違いをよく理解して組織を見直して下さい。

2. 質問にお応えします

◆ 東京校

Q1. 会社の従業員数が5名なのですが、役割分担という意味合いで組織図を作っています。

そこに財務を見てくれる委託業者を入れているのですが、今の形の組織図は連絡網のような一般的な組織図です。

社内は良い面であれば全員の距離感が近く、相談がしやすいのですが、あまり組織という感じではありません。

少人数での組織図はどのような形が望ましいのでしょうか？

◎Answer

少人数であればあるほど属人的組織、つまり現状の人に合わせて作った組織に成りがちです。それはそれで致し方ないと思います。

そこで、経営者が思い描くビジョンを達成するための理想の組織図を作成し、その2つを対比してギャップを確認しながら徐々に理想の組織に近づけていけたら如何でしょうか？

Q2. 方位についてですが、自分の星が北に入る 6,15,24,33,42 歳…の時に厄年に入ると伺いました。男性と女性で厄年の年齢が違っていると聞いたことがあります。どのようなことでしょうか。

◎Answer

男女が違うと言う説がありますが、明確なものではありません。

恐らく男と女では、役割が違う為に言われる説ではないのでしょうか？

男性は外へ出て仕事をし、女性は家を守る役割を担っています。

そして、子育ての年代は女性が中心になる場合が多いものです。

その為に年齢差が生まれたものと思います。

男女それぞれの基本は男性は太陽の如く昼外へで働き収入を得るもの、女性は夜、太陽の光の反対によって家を照らし家族団らんを守るものです。

◆ 名古屋校

Q1. 家相、事業相には色も関係してくるのでしょうか。

◎Answer

色は風水カラーなどと言われますが、色は五行思想で説明するものです。

陰陽思想は、「宇宙の森羅万象全ては陰陽で成り立つ」と言われ、五行思想は「全ての世界は、木火土金水（もっかどごんすい）の5要素によって成り立つ」と言われます。

色は、木(青)・火(赤)・土(黄)の3原色に、金(白)・水(黒)の濃淡によって成り立つ

ている通りです。

そしてこの5つの関係性により、吉凶が出てきます。この仕組みを是非学んで下さい。

Q2. 家相学のお勧めの本を教えてくださいか？

◎Answer

家相学の成り立ち、理屈などを解説している本は殆どありません。

私は手当たり次第に読んできましたが、断片的な本しかありませんでした。

私は26年間の実体験を元に出るだけ分かり易く説明させて頂いております。どうかご理解頂きたいと思います。

Q3. 「人を信じると騙される」「人を疑えば世の中暗くなる」その二つの言葉を一つとして「信じないで疑わない」という言葉を意識すること… 信じてみないと物事の始まらない自分にとってはとても難しい取り組みのように感じます。このことも、日々、意識、訓練すれば、身につくものなののでしょうか？

◎Answer

これは世の中の真理を学ぶことによって身につくように思います。

世の中は見えるものと見えないもの、明と暗、時間と空間など必ず2面で成り立っています。

この真理が理解出来るようになると、「信じないで疑わない」心が分かり始めて来ると思います。

3. 勉強会で学ばれた内容がありましたら教えてください。

1. 風水理論によるオフィス配置に興味がありました。

本をご出版されるとのことですので、発売を楽しみにしています！

発売前で恐縮ですが、オフィスでは、まずこれはしておいたほうが良いという事があればお聞きしたいです。

◎Answer

現状のオフィス配置を見て直ぐ変更することは簡単なことではありません。

しかし、風水理論を学ぶことによって改善の方向性は見えてくると思います。

まずは風水理論を学んで下さい。学ぶことにより、徐々に環境と調和、そして社員との調和の心が生まれてきます。

2. 財務のこと

今までは確定申告をお願いしていましたが、法人化し財務に手をつけていません。税理士さんをお願いするまでの間で自身でできる上手な財務管理(できること)ここまでは財務に関して知るべきことなどをお伺いしたいです。

◎Comment

財務健全化計画で学びますが、簡単に申し上げると、税理士さんをお願いする仕事と、経営者の財務の仕事は違うということです。

税理士さんの仕事は、読んで字の如く税の計算をすることです。つまり日常発生するお金の流れを正確に記録することです。

経営者の仕事は、会社を成長発展させる為のお金の流れを健全に保つことです。10月に説明しますので楽しみにして下さい。

4. 勉強会を通じて、自社にどんな成長をのぞまれているか教えて下さい。

◆ 東京校

1. 社員が生き生きとして、自分の伝えたいことが言えて、楽しく暮らせるようになる。このような会社にしていく成長を望んでいます。そして私自身も自分の進みたい方向へ行けるように成長していきます。

◎Comment

素晴らしいことと思います。このように考えられることはプロ経営者への第一歩を踏み出しているように思います。

2. 赤字から、黒字になる経験、感覚を掴むこと

◎Comment

私は経営コンサルタントとして相談を受けた時、翌年の決算は必ず黒字にすることを使命としてきました。

黒字にするには、あくまで、“経営の樹を育てる”ように剪定することにより達成できるものです。

〈 経営の樹の剪定方法 〉

- 1 ・ 根っこは張っているか つまり経営理念は深く浸透しているか？
- 2 ・ 幹は太く育っているか つまり経営方針は確立しているか？
- 3 ・ 3本の枝は形良く整っているか つまり組織(ヒト) 営業(モノ) 財務(カネ)の3つの計画は調和が取れているか？

4 ・ 小枝の葉は繁っているか つまり業務マニュアルなど整備はされているか？

◎ 土壌 根っこを張らせる土壌（経営者の品性）は栄養豊富か？
（品性）

◎ 環境 樹を取り巻く環境として「情けに報いる関係」がお客様や仕入先などの関連業者と出来上がっているか？
（情報）

以上のように根っこから一つずつ剪定してゆけば必ず元気になり、大きくなっていくものです。

3. 古川先生の勉強会に参加させていただいて、会社の礎を丁寧に作りたと思いました。長生きできる会社人を雇って人の役に立てる会社に成長させたいと思います。

◎Comment

当勉強会では会社の成長を「経営の樹を育てる」とイメージ、根っこから幹を出し枝を伸ばし葉を付け花を咲かせるまでを順序立てて学んでおります。

「人の役に立てる会社作り」は、経営理念（根っこ）として重要な考え方です。根っこが大きく張れば自然と大きな樹に成長してゆくものです。

◆ 名古屋校

1. 次回、吉方位や星に関して学べると伺いました。今後、毎年自分で応用することで、自然と調和しながら生きていくことが出来るようになりたいです。

◎Comment

難しいことではありません。詳しく説明します。

2. 自分の理想の組織図を作りたいと思います。現実とのギャップができると思いますが必ず直していきたいです。

◎Comment

素晴らしい考え方です。陰陽思想で言うと、理想の組織図が陽で、それに行き着く過程が陰です。陰陽のバランスを取りながら進めて下さい。

3. もう一度 PDS 会議を行ないます。

◎Comment

決して最初から理想を求めないで下さい。
前項のように、理想の形が陽、そこに行き着く過程が陰です。
陰の時間、過程も大切にして下さい。

5. 勉強会への質問、要望などがありましたらご自由にお書きください。

◆ 東京校

1. メインの勉強会の時に、2.3回、簡単に「具体的な質問はありますか？」を聞いていただけると、受講している人たちは嬉しいと思います。
ただし、解答に(3分以上の)お時間がかかるようなら、あとの講座に支障が出そうなので、質問は受けないほうがいいようにも思います。
2. 2時間半という時間が少し長く感じます。2時間でも良いのではと思います。

◎Answer

(事務局より)

貴重なご意見を承り、ありがとうございます。
事務局会議にて相談、検討を致します。

◆ 名古屋校

1. これまで、多くのことを学び実践してきました。
学びは非常にわかりやすく、どれも実践すると不思議と面白いように良い結果に繋がっています。
他社のそういった実践して少しでも成功した実例を多くお聞きしたいと思います。

◎Comment & 皆さまへ Message

現在インターネットで「再建事例」としてアップしており、画面トップを独走中です。是非ご覧下さい。

そして、今冬、経営再建&再建事例として全国へ発刊する予定です。これは善意総和型再建方法の説明と再建事例45例を載せてあります。

10月に発刊する「経営の樹を育てる」の次に発刊予定です。皆様のお陰で全国の経営者の皆様へ発信できることになりました。感謝申し上げます。

(事務局から)

※Googleにて“再建事例”で検索して下さい。
トップに“再建事例/経営の樹を育てる会”で出ています。